

はじめに

本年も「海の日」を迎えるこの時期に、昨今の海事分野を取り巻く動静や、海事局の取組等をまとめた「海事レポート2021」を皆様にお届けいたします。

激化する国際競争や長引く新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、海事産業はかつてない危機的状況に直面しています。造船・船用工業における商談の停滞や新規受注の減少による手持ち工事量の大幅な減少、内航海運業における旅客輸送や貨物輸送等の減少、外航海運業における国際旅客船の運航停止や緊急事態宣言を受けた国内クルーズの停止など、先行きの不透明な状況下において、極めて厳しい経営環境に置かれています。

このような中、政府においては「海事産業の基盤強化のための海上運送法等の一部を改正する法律案」を国会に提出し、今年5月に同法が成立・公布されました。同法により、「船員の働き方改革」をはじめ、海事産業の基盤である船員（ひと）と造船（もの）を強化するための制度を創設し、これからの海事産業を大きく発展させるための取組を今後実施していく予定です。

本年の海事レポートにおいては、新型コロナウイルスに立ち向かう海事産業の取組や前述した法改正によって新たに創設された制度や取組を紹介いたします。

そのほか、カーボンニュートラルやデジタルトランスフォーメーションに資する新技術の開発・実用化等をはじめ、初のオンラインイベントを開催した「C to Sea」プロジェクトのコロナ禍における新たな取組等の記事を盛り込みました。また、海事行政の幅広い各分野について各種データと現状分析を踏まえ、直面する政策課題への対応をまとめております。

本書をご覧いただき、海事行政についてのご理解をより一層深めていただくとともに、海事産業の重要性を再認識して頂けると幸いです。

海事レポート2021 目次

特集

特集1	海事産業の取組～コロナに立ち向かう海事産業～	1
特集2	海事産業再構築プラン	7
特集3	カーボンニュートラル、DXに向けた取組	11
特集4	C to Seaプロジェクト、海事観光	15

本編

第1章	地域経済を支え、世界と戦う造船業・船用工業の振興	
	①造船業・船用工業の現状	19
	②造船業・船用工業の発展と安定のための取組	21
	③海洋開発の推進	25
	④船舶産業分野における国際協調の推進	27
	⑤海事産業を取り巻く環境変化を捉えた今後の政策	28
第2章	安定的な国際海上輸送の確保	
	①我が国外航海運業の現状	29
	②トン数標準税制をはじめとした我が国外航海運に関する支援措置	31
	③海上安全・保安の確保への取組	34
第3章	内航海運、内航フェリー・旅客船の活性化	
	①日本の物流を支える内航海運の安定と成長への取組	37
	②地域の生活・観光を支える国内旅客航路	39
	③海運へのモーダルシフトの推進のための取組	42

第4章 次世代を担う海事人材の確保・育成

- ① 海事人材の確保・育成の重要性…………… 45
- ② 船員 ～海運を支える～…………… 45
- ③ 水先人…………… 49
- ④ 造船業の人材 ～地域経済の基盤～…………… 50
- ⑤ 海事人材確保の取組「SEA-GOTO 海のシゴトガイドブック」 …… 51
- ⑥ 海洋開発人材 ～フロンティアに挑戦する人材を育成せよ～…………… 52

第5章 国際基準等を踏まえた総合的な環境対策・海上安全の推進

I. 環境対策

- ① 世界から関心の高まる環境対策…………… 53
- ② 国際舞台の議論における我が国の主導的役割…………… 54
- ③ 船舶における環境対策の取組…………… 54
- ④ 安全で環境に配慮したシップ・リサイクルの推進…………… 59

II. 安全対策

- ① 我が国周辺の船舶事故の動向…………… 60
- ② 国際的な審議における我が国の主導的役割…………… 60
- ③ 安全・安心確保への取組…………… 62

第6章 海事振興・海洋教育等の推進

- ① 海に関する国民の理解増進…………… 65
- ② 海洋教育の推進…………… 68
- ③ 小型船舶の利用活性化…………… 70
- ④ モーターボート競走…………… 74